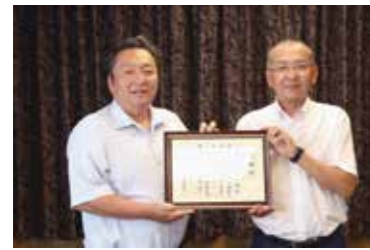


安全な消防活動に活用します



▲感謝状を贈呈しました

ハリマ防災株式会社
(本社所在地：明石市)
明石エリアを中心に防災
インフラの構築に向けた
トータルサービスを提供
している会社です。

☎ 079-435-0356

ハリマ防災株式会社様から、企業版ふるさと納税として10万円のご寄附をいただきました。ご支援に感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。いただいた寄附金を活用し、本町の消防団本部及び全ての分団に安全な消防活動に資するためのLEDワークライトを配備しました。消防団員からは、「安全に消防活動ができる」との声が寄せられました。

ハリマ防災株式会社様から企業版ふるさと納税による寄附をいただきました



企業版ふるさと納税
(地方創生応援税制)
について



▲LEDワークライトを購入しました

交通ルールを守りましょう

敬老の日の交通啓発として、町と加古川警察署が、播磨保育園、ことぶき大学とともに、中央公民館で交通安全ふれあい交流会を実施しました。播磨保育園の園児による歌の披露から始まり、ことぶき大学の学生へ交通安全メッセージと夜光反射板お守りをプレゼントしました。ことぶき大学から保育園児へお返しとして、折り紙などで手作りしたプレゼントが贈られました。

☎ 079-435-0991



▲交通事故にあわないよう1人ひとりが気を付けましょう

交通安全ふれあい交流会を行いました

戦没者のご冥福と恒久平和を祈念しました

9月18日、中央公民館大ホールで播磨町戦没者追悼平和祈念式を執り行いました。式典では来賓や参列者による献花や、南部子育て支援センターサークル団体による平和演奏が行われ、戦争で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和の実現を祈念しました。ロビーでは平和展が開催され、沖縄戦をテーマにしたパネルや、町内の小中学生が描いたポスターを、参列者は熱心に鑑賞していました。

☎ 079-435-0311
☎ 079-435-2364



▲沖縄戦を伝える平和展



▲慰霊と平和を祈って献花

播磨町戦没者追悼平和祈念式

炎天下に負けない熱い心でグラウンドを沸かせ、中学生の部で全国制覇!!



▲来年も、連覇目指して頑張ってください!

8月2日から7日にかけて開催されたエイジエックカップ第54回日本少年野球選手権大会において、明石ボーイズが見事全国制覇を果たしました。その報告もかねて、同チーム所属で、播磨町在住の寛琉翔くん、川上慧くん、高砂市在住の吉本悠馬くんの3人が町長を表敬訪問しました。野球少年だった町長と野球談義に花を咲かせ、全国制覇の喜びを分かち合いました。

☎ 079-435-0356

80歳越え選手も!? 播磨ヤマトソフトボールクラブが全国大会へ!



▲全国大会では惜しくも初戦敗退でしたが、播磨町の名を広くとどろかせました!

9月22日、24日、第18回全国ハイシニアソフトボール大会が茨城県で開催され、播磨ヤマトソフトボールクラブが出場しました。全国大会出場に先立ちメンバーが町長を表敬訪問しました。全国大会予選の第18回兵庫県ハイシニアソフトボール大会決勝では1失点に抑えながら、8得点するという圧倒的な勝利を収めました。チームの構成メンバーが68歳以上だと聞いて、驚いた町長から「シニアというにはまだまだ早い方々。いつまでも現役で、そして元気で、120歳まで長生きしてください」と激励がありました。

☎ 079-435-0356

近隣市からもシニアチームが参加

9月18日、播磨シニアソフトボールチームが主催し、播磨ヤマトソフトボールクラブが協賛する第25回ハリマソフトボール大会が望海公園球場で開催されました。「平均年齢は75、76歳くらいで、心臓病や脳梗塞など、持病を抱えている人もそれを克服して頑張っています。ソフトボールに限りませんが、シニアの皆さんには家にひきこもっているのではなく、どんどん外に出て、運動してもらいたいなと思っています」と、ハリマソフトボールチームの中尾安夫監督は嬉しそうに目を細めていました。

☎ 079-435-0356



▲参加した8チームはいずれも60歳以上がメインのチーム

町内でシニアチームのソフトボール大会を開催

お詫びと訂正 10月号に掲載したバスケットボール部の竹中凜さんの字に誤りがありました。①凜 ②凜 申し訳ありません。お詫びして訂正します。